



自分(いのち)を生きる ~ 性教育講話 ~

性教育講演会

いのち
自分を生きる
 ~ 愛し愛されるために ~

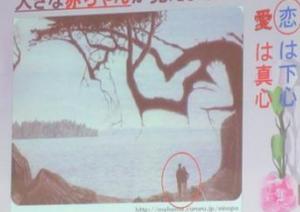


期 日 平成30年9月26日 5・6時 限 目
 会 場 本校体育館
 講 師 龍ヶ崎済生会病院 産婦人科部長 陳 央仁 先生
 対 象 1学年生徒

講 師
 陳 央仁 先生

支え合う二人を優しく包み込む、
 大きな赤ちゃんが見えますか？

愛(恋)は下(心)は真心



「14歳の母〜愛するために生まれてきた〜」
2008年10月・12月 龍崎講演

- 周囲の冷たい反応
- 相手の親の対応、子供を守る
- 学校(義務教育)の対応
- 家族の葛藤と決意



人工妊娠中絶って何？

- どんな手術？ → 人工的に胎児や胎盤をからだの外に出す
- いつまでできるの？ → 妊娠2ヶ月未満まで
- からだへの影響は？ → ときには…
- 将来、赤ちゃんは産める？ → ときには…

乳児遺体遺棄容疑、高2の少女を逮捕

〇〇市の駐車場で1日、生後間もない女児の遺体が見つかった事件で、〇〇署は5日、市内に住む〇〇高校2年の少女(16)を死体遺棄容疑で逮捕した。少女は「捨てたのは間違いない」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は今年1日ごろ、女児の遺体を駐車場の物置とプロック扉の隙間に遺棄したとしている。女児は先月31日夜から1日未明に生まれたとみられる。遺体が見つかった駐車場付近の血液や周辺の間接込みで、少女が浮上したという。

同署は死因の特定を怠いでいる。また、殺人や保護責任者遺棄致死容疑も視野に、少女から出産の経緯や遺棄の動機について聴いている。

思春期：本当の自分への変身期

おたまじゃくし → カエル
 いもむし → カブト虫、セミ

青虫 → 蛹(さなぎ) → 蝶

肌皮や殻を破る時は痛みを伴うけど、いい形で羽化できれば、新しいトンネルの向こうには、明るい空が待っているよ。

親友と共に、自分探しの旅を一步一步確実に踏み出そう

<心に響く名言>
 (リフレーミング reframing)

- 「あたりまえ」を「ありがとう」と言うのが感謝
- 「だから、何？」を「おめでとう」と言うのが賞賛
- 「なりたくない」を「なってる」と言うのが決意
- 「疲れた」を「頑張った」と言うのが努力
- 「もういいや」を「まだ待とう」と言うのが忍耐
- 「もう、ダメだ」を「これからだ」と言うのが希望

♪君は愛されるため生まれた

君は 愛されるため 生まれた
 君の生涯は 愛で満ちている。(2回)

永遠なる神の愛は 我らの 出逢いの中で 翼を結ぶ。

君の存在が 私たちには どれほど大きな 喜びでしょう。

君は愛されるため 生まれた
 今もその愛、受けている。(2回)

赤ちゃんが生まれたときの 親の気持ち

生きる：
 「live」と「alive」

<live> ぼくは生かされている
 心臓が動いている。呼吸をしている。体温がある。意識がある。目的がある。自分の意思が存在し、よりよく生きるための方法を模索し、努力をすること。

<alive> 生きているのはぼく自身
 生きる力がある。目的がある。自分の意思が存在し、よりよく生きるための方法を模索し、努力をすること。

子どもに限らず、大人であっても、苦しい現状や病氣などの渦中の人にとっては、「live」であることは、ひどく困難で、切ない。